

第6回 日本小児内分泌学会九州・沖縄地方会



九州大学医学部 百年講堂

- 【日時】** 2023年2月11日(土・祝) 10:00 開始
- 【会場】** 九州大学馬出キャンパス 医学部百年講堂
(福岡市東区馬出 3-1-1)
Zoom による Web 配信 (ハイブリッド開催)
- 【当番世話人】** 九州大学病院小児科 虫本雄一

【交通案内】

◆ 博多駅より

① 鹿児島本線 小倉・門司港方面の普通列車(快速も可)に乗車 → 吉塚駅(博多駅から一駅)で下車 → 九州大学病方面へ徒歩 15分 所要時間:約 20分

② 地下鉄空港線 天神・姪浜方面の列車に乗車 → 中洲川端駅(H01/K09)で箱崎線 貝塚方面列車に乗り換え → 馬出九大病院前駅(H04)で下車 → 1番出口または7番出口から徒歩 5分 所要時間:約 25分

③ タクシー利用の場合 所要時間:約 20分

◆ 福岡空港より

① 地下鉄空港線 天神・姪浜方面の列車に乗車 → 中洲川端駅(H01/K09)で箱崎線 貝塚方面列車に乗り換え → 馬出九大病院前駅(H04)で下車 → 1番出口または7番出口から徒歩 5分 所要時間:約 30分

② タクシー利用の場合 所要時間:約 20分

◆ 車でお越しの場合

福岡都市高速 千代ランプで下りてから一般道で約 5分



開催概要

【参加費】4000円（学生・初期研修医は無料）

※web 決済、事前徴収

【参加資格】事前参加登録した日本小児内分泌学会の九州・沖縄地区の会員および世話人の指導のもとにある入会予定・希望者

【プログラム】

1) 一般演題

カテゴリーA: 一般演題: 症例報告(診断確定例)、研究報告

1 題 15 分(発表 10 分、質疑応答 5 分)

カテゴリーB: 難渋症例: 未診断例・治療に難渋している症例

1 題 20 分(発表 10 分、指定発言 5 分、質疑応答 5 分)

2) 教育講演

1. 「小児のカルシウム・骨代謝疾患」

鳥取大学医学部周産期・小児医学分野 難波範行 先生

2. 「私たち小児内分泌科医の診療の質をあげるための tips」

慶應義塾大学医学部小児科学教室 長谷川奉延 先生

3) ランチョン セミナー

「成長ホルモン分泌不全性低身長症に対する新たな治療展開」

大阪母子医療センター消化器・内分泌科、大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門 川井正信 先生

【参加者へのご案内】

1) 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医 更新単位 2 単位取得可能

→ 参加単位および参加証明書: 現地参加の方には当日お配りします。

Web 参加の場合、会期中のどこかで申請用メールアドレスを呈示しますので、申し込みをしてください。後日、メールにて送付します。

2) 事前参加登録をお願いしています。ご案内のメールを読み、支払いの手続きを行って下さい。

3) Web 参加について

● Web から参加される方は地方会のホームページに掲載されている説明に従い視聴して下さい。 <http://conks.jp/6th-jspekyushu/index.html>

● ご参加にあたってのお願い

・表示名を「施設名 氏名」に変更してください。参加者を把握し、把握し、ディスカッションしやすくするためです。

・Zoom 画面左下で、ビデオ OFF・音声ミュートにしてご参加ください。接続状況を

安定させるため、ご協力のほどお願いいたします。

・表示名がフルネームでない場合は、下記の手順に従って変更をお願いします。

★パソコン(Windows・Mac)の場合

- ① 画面下「参加者」をクリックすると参加者の一覧が出てきます。
- ② 一番上にある自分の表示名にカーソルを合わせると「詳細」と表示されます。
- ③ 「詳細」をクリックすると「名前の変更」表示されます。それをクリックすると表示名を変更することができます。

★スマートフォンやタブレット(Android・iPhone・iPad など)の場合

- ① 画面下の「参加者」をタップすると参加者の一覧が出てきます。
- ② 一番上にある自分の表示名をタップすると「名前の変更」が表示されます。
- ③ 「名前の変更」をタップすると表示名を変更することができます

・ご質問される際は、Zoom の「手を挙げる(挙手)」をクリックしてください。

「手を挙げる」は、「詳細」(タブレット)、「参加者」「リアクション」(PC)をクリックすると、ボタンが現れます。指名されましたら、ビデオを ON にし、音声ミュートを解除してご発言ください。

・セキュリティ上、公共の場で閲覧しない、および録音・録画・画面の撮影禁止を遵守してください。また、URL の複製・転用・転送ならびに他人への譲渡も禁止です。

【発表者へのご案内】

- Web で発表予定の先生には、接続・発表方法について別途連絡します。
- 発表は 10 分、質疑応答は 5 分です。発表時間は厳守して下さい。
- 利益相反の開示: 共同演者を含む演者全員について、発表する研究内容に関連する利益相反の申告(演題登録日を起点とする過去 3 年度分)が必要です。筆頭演者、すべての共同演者の利益相反をスライドの 2 枚目(タイトルスライドの後)に開示をしてください。第 55 回日本小児内分泌学会学術集会の基準をご参照ください。(http://jspe55.umin.jp/PDF/COI_5-6.pdf)。
- 個人を識別できる情報(氏名、生年月日、個人識別符号など)は発表から取り除いてください。顔写真についても個人が特定できないようご配慮ください。

Program

10:00～10:10 開会の挨拶

当番世話人:九州大学病院小児科 虫本雄一

10:10～11:10 一般演題カテゴリーA セッション① (発表10分 質疑5分)

座長:大分大学医学部小児科 糸永知代

A1. 巨大頭蓋咽頭腫に伴う電解質異常の管理に苦慮した4歳男児

阿南浩太郎¹、野田裕介¹、永松扶紗¹、野村恵子¹、間部裕代²、中村公俊³

¹熊本大学病院 小児科、²桜十字病院 小児科、³熊本大学大学院生命科学研究部 小児科学講座

A2. 視神経毛様細胞性星細胞腫による重症型成長ホルモン分泌不全性低身長症 に対し成長ホルモン補充療法を導入した1例

鈴木秀一、茂木陽、川口裕之、今井耕輔

防衛医大病院小児科

A3. やせを契機に食道狭窄の診断に至った2例

桑村真美^{1,2}、山本幸代^{1,2,3}、島本太郎²、池上朋未⁴、多久葵⁵、齋藤玲子¹、石井雅宏²、
河田泰定⁵、楠原浩一¹

¹産業医科大学小児科、²北九州総合病院小児科、³産業医科大学医学部医学教育担当教員、

⁴福岡県済生会八幡総合病院小児科、⁵九州労災病院小児科

A4. 新生児期より血糖高値を呈したMODY2の乳児例

伊東優哉¹、江藤潤也^{1,2}

¹佐賀県医療センター好生館、²あさのはこどもクリニック

11:10～12:10 一般演題カテゴリーB セッション① (発表10分 指定発言5分 質疑5分)

座長:あさのはこどもクリニック 江藤潤也

B1. 8歳より成長率低下を認め、高PRL血症を認める13歳男児

小松なぎさ

熊本中央病院小児科

指定発言:琉球大学小児科 兼次拓也

B2. 診断・治療に苦慮している関節拘縮と成長障害を呈する一例

麻田智子¹、明利聡瑠¹、松山美静代¹、澤田浩武²

¹宮崎大学医学部附属病院小児科、²宮崎大学医学部看護学科

指定発言：福岡大学小児科 佐々木聡子

B3. フィンランド型先天性ネフローゼ症候群に合併した甲状腺機能異常

山下もも¹、小山紀子¹、檜崎健太郎²、塩穴真一¹、岩松浩子¹、川口直樹¹、岡成和夫¹、原卓也¹

¹大分県立病院小児科、²大分県立病院新生児科

指定発言：久留米大学小児科 喜多村美幸

12:10～12:20 休憩

12:20～13:10 ランチョンセミナー(共催：ファイザー株式会社)

座長：福岡市立こども病院内分泌・代謝科 都研一

「成長ホルモン分泌不全性低身長症に対する新たな治療展開」

大阪母子医療センター消化器・内分泌科

大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門

川井正信先生

13:10～13:30 休憩

13:30～13:40 世話人会からのお知らせ

産業医科大学医学部医学教育担当教員 山本幸代

13:40～14:20 教育公演①

座長：産業医科大学医学部医学教育担当教員 山本幸代

「小児のカルシウム・骨代謝疾患」

鳥取大学医学部周産期・小児医学分野

難波範行 先生

14:20～15:35 一般演題カテゴリーA セッション② (発表10分 質疑5分)

座長:産業医科大学 齋藤玲子

A5. 肥満小児の高インスリン血症を改善させる肥満度目標

山田克彦、犬塚幹

佐世保中央病院小児科

A6. ジアゾキシド長期内服により糖尿病を発症した先天性高インスリン血症の一例

古園美和、牧村美佳、都 研一

福岡市立こども病院内分泌・代謝科

A7. Fanconi 貧血様の血球減少と成長障害を呈した ADH5/ALDH2 欠損症の一例

後藤未央¹、小宅桃子¹、松田史佳¹、糸永知代¹、前田美和子¹、末延聡一¹、佐藤大地²、
笹原洋二²、井原健二¹

¹大分大学医学部小児科、²東北大学医学部小児科

A8. 母アレル KCNQ1 欠失により QT 延長症候群を合併した Beckwith-Weidemann 症候群の男児例

浦川立貴^{1,2}、小澤淳一³、田中雅人³、成澤宏宗¹、松岡健太郎⁴、深見真紀¹、長崎啓祐³、鏡雅代¹

¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²長崎大学病院小児科、

³新潟大学医歯薬学総合病院小児科、⁴東京都立小児総合医療センター病理診断科

A9. 多職種連携により性別決定した卵精巢性性分化疾患 46,XX/46,XY の1例

堀口達史¹、関祐子¹、三浦希和子¹、徳永美菜子¹、柿本令奈¹、森田智¹、溝田美智代¹、
井口智生²、井手迫俊彦²、大西峻³、太崎友紀子⁴、池田敏郎⁴、北菌育美⁵、和田恭子⁶

¹鹿児島大学病院小児科、²鹿児島大学病院泌尿器科、³鹿児島大学病院小児外科、⁴鹿児島大学病院遺伝カウンセリング室、⁵鹿児島大学病院病理部・病理診断科、⁶鹿児島大学病院リエゾンチーム

15:35～15:50 休憩

15:50～16:50 一般演題カテゴリーB セッション② (発表10分 指定発言5分 質疑5分)

座長:宮崎大学医学部附属病院小児科 澤田浩武

B4. 糖尿病性ケトアシドーシスに重篤な低K血症を合併し治療に難渋した2型糖尿病の1例

詫間青葉、牧村美佳、古園美和、都研一

福岡市立こども病院内分泌・代謝科

指定発言:沖縄県立中部病院 金城さおり

B5. FOXP3 病的バリエーションにより新生児糖尿病の合併を含む IPEX 症候群を発症した乳児の骨髄移植前の血糖管理

中島佑、トカン ヴラッド、安部希、石井加奈子、虫本雄一

九州大学病院小児科

指定発言：長崎大学小児科 伊達木澄人

B6. 運動後のテタニー症状を機に診断した PTH 不足性副甲状腺機能低下症の 5 歳女児例

井上一利、森田智、池田正樹、西畠信

鹿児島生協病院小児科

指定発言：福岡大学小児科 八ツ賀秀一

16:50～17:00 休憩

17:00～17:40 教育公演②

座長：九州大学病院小児科 虫本雄一

「私たち小児内分泌科医の診療の質をあげるための tips」

慶應義塾大学医学部小児科学教室

長谷川奉延 先生

17:40～17:50 閉会の挨拶

次回当番世話人：宮崎大学医学部附属病院小児科 澤田浩武